



2024年10月3日

株主各位

会社名 株式会社ポプラ
代表者名 代表取締役社長 岡田 礼信
(コード番号 7601 東証スタンダード市場)
問い合わせ先 取締役執行役員社長室長 大竹 修
(TEL 082-837-3510)

2025年2月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年4月12日に公表いたしました2025年2月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正(2024年3月1日~2024年8月31日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,220	190	183	109	7.32
今回修正予想 (B)	6,228	261	268	264	20.50
増減額 (B-A)	8	71	85	155	
増減率 (%)	0.1	37.3	46.4	142.2	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2024年2月期第2四半期)	6,395	231	194	306	25.20

2. 2025年2月期通期連結業績予想の修正(2024年3月1日~2025年2月28日)

	営業総収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,984	343	324	234	16.04
今回修正予想 (B)	11,920	409	404	348	25.70
増減額 (B-A)	▲64	66	80	114	
増減率 (%)	▲0.5	19.2	24.6	48.7	
(ご参考) 前期通期実績 (2024年2月期実績)	12,370	404	360	462	36.74

3. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間については、記録的な猛暑となったことで施設内売店でのコンビニ事業であるSS事業およびローソン・ポプラ事業ともに、飲料、アイスクリーム等の販売が好調に推移したことに加え、自社工場製品の外部小売事業者への販売や完全調理済み冷凍惣菜の売上が伸長したことから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益のいずれも、前回公表の予測値から上方修正いたしました。

なお、直営店舗のフランチャイズ化を当初計画以上に実施したため直営店舗売上が減少したことから、営業総収入は微増となる見通しです。

また、第2四半期連結累計期間を修正したことに伴い通期につきましても業績予想の修正をいたします。

以上